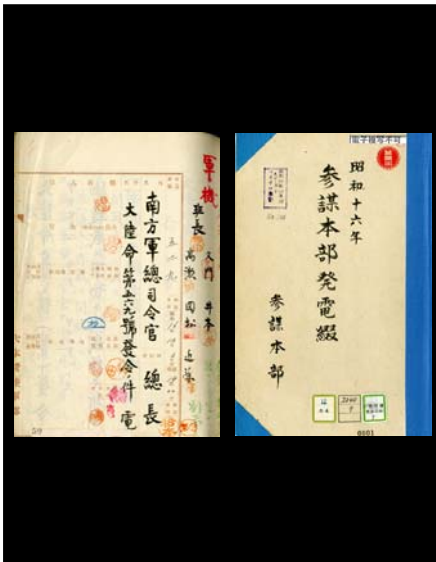


．．．．．「史料紹介コーナー」．．．．．

平成26年度も、各都道府県出身の陸海軍将官の中から毎号一人を取り上げて、戦史研究センター史料室が所蔵するその人物などに関連する史料を紹介しています。

《 <sup>すぎやま げん</sup> 杉山 元 1880～1945年 》  
—福岡県出身の陸軍大将—



昭和十六年 参謀本部発電綴 (登録番号：中央-作戦指導重要電報-7)

杉山元大将は、明治33年11月、陸軍士官学校(12期)を卒業後、教育總監、参謀総長、陸軍大臣などの要職を歴任しました。この史料は「参謀本部発電綴」で、昭和16年12月2日、杉山参謀総長が南方軍総司令官に宛てた電報「大陸命第五六九号発令ノ件」が綴られています。「大陸命第五六九号」は、予め南方軍に交付した大本営命令(案)で、その内容は「帝国ハ米国英国及蘭国ニ対シ開戦スルニ決ス」、「南方軍総司令官ハ十二月X日進攻(進入)作戦ヲ開始スヘシ」、作戦開始日の「X」などについては「参謀総長ヲシテ指示セシム」でした。そしてこの電報で杉山参謀総長は、「大陸命第五六九号(驚)発令アラセラル」、「『ヒノデ』ハ『ヤマガタ』トス」と打電、12月8日の作戦開始を発令しました(「ヒノデ」は「X」、「ヤマガタ」は「8」を意味する隠語)。



昭和二十年八月 総軍作命通牒綴 (登録番号：本土-全般-9)

この史料は「総軍作命通牒綴」で、昭和20年8月15日、東日本の防衛を担当する第1総軍司令官杉山大将が、隷下方面軍に宛てた電報「第一総軍全將兵ニ与フル訓示」が綴られています。「特別緊急 親展」と指定されたこの電報で杉山大将は、終戦にあたり「各級指揮官ノ厳正ナル統率ノ下愈々鞏固ナル團結ヲ堅持シ(中略)飽ク迄統帥命令ニ依ツテ行動」することを要望しています。そして9月10日の第1総軍命令(一総作命甲第七十五号)で、「九月十二日零時ヲ以テ第一総軍戦闘序列ヲ解キ」、各部隊は「其ノ復員(復帰)完結ノ時迄夫々従前ノ隷属(指揮)関係ヲ維持シテ東北、東部、東海各軍管区司令官ノ隷下(指揮下)ニ入ラシメラル」(「第一総軍作命甲原本綴」登録番号：本土-東部-19)と発令した杉山大将は、その2日後の9月12日、第1総軍司令部において自決しました。

《お知らせ》

史料保存のためのマイクロ撮影にともない、一時的に閲覧できない史料があります。  
詳しくは、防衛研究所ウェブサイト「閲覧が一時不能となる史料」をご覧ください。

※ 記事に関する御意見、御質問等は下記へお寄せ下さい。なお、記事の無断転載・複製はお断りします。  
防衛研究所企画部企画調整課  
専用線：8-67-6522、6588(史料紹介コーナーのみ6668)  
外線：03-3713-5912  
FAX：03-3713-6149 ※ 防衛研究所ウェブサイト：<http://www.nids.go.jp>